

酪農学園大学 学術研究コレクション CLOVERの事例報告

2020年11月4日 図書館総合展 JPCOARフォーラム



酪農学園大学附属図書館 廣田政則



北海道立
野幌総合運動公園

道立自然公園
野幌森林公園
(約2000ha)

附属動物医療センター

講義棟・研究棟

清温寮(女子寮)

希望寮(男子寮)

酪農生産ステーション

附属図書館

作物生産ステーション

キャンパス面積
(約135ha:東京ドーム28個分以上)

学びの枠を超え、より広く、自由に自分の可能性を追求できる 学群・学類・コース制

農食環境 学群



循環農学類

酪農学コース

畜産学コース

農学コース

農業経済学コース

教職コース



食と健康学類

食品機能科学コース

食品開発学コース

食品流通学コース

管理栄養士コース



環境共生学類

野生動物学コース

生命環境学コース

獣医学群



獣医学類



獣医保健看護学類

酪農学園大学の機関リポジトリは、
学術研究コレクション CLOVER と呼んでいます。

牛から連想される
代表的な牧草にちなみ
命名されました

 **CLOVER** 酪農学園大学学術研究コレクション
Collected Literature in Organized and Valuable Electronic Repository

WEKO

トップ ランキング

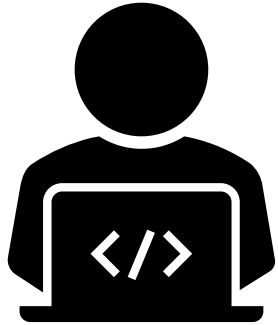
検索

詳細検索 全文検索 キーワード検索

Language	インデックスリスト
日本語	1: 大学 [4224件]
インデックスツリー	2: 大学院 [154件]
1: 大学	3: Research of One Health [18件]
1. 農食環境学群	4: 酪農学園大学紀要 [1307件]
2. 獣医学群	
2: 大学院	
3: Research of One Health	
4: 酪農学園大学紀要	

<https://rakuno.repo.nii.ac.jp/>

1. 大学教員



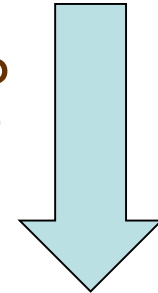
手入力



2. JST(科学技術振興機構)の 研究者データベース

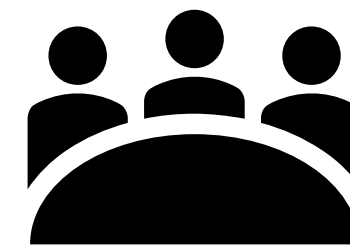
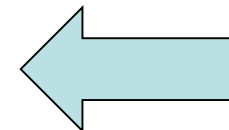
▶researchmap

APIによる
自動連携



3. 教員総覧サーバ

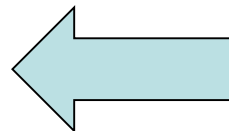
CSV出力



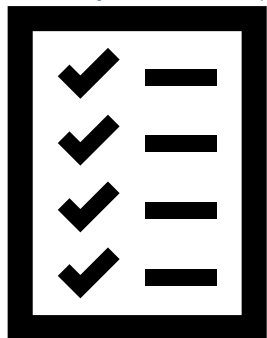
4. (株)アグレックス

- ・許諾取得
- ・論文入手
- ・掲載作業

手入力



CLOVER
Collected Literature in Organized and Valuable Electronic Repository



5. CLOVER (機関リポジトリ)

researchmapとは、JST(科学技術振興機構)が運用するデータベース型の研究者総覧です。

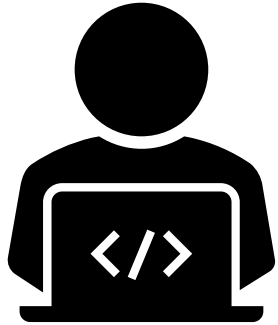
酪農学園大学では、
全教員がresearchmapのアカウントを持っています。

この業績入力に基づき、
個人研究費の
傾斜配分額が決まるため、
入力拒否はありません。

<https://researchmap.jp/>



1. 大学教員



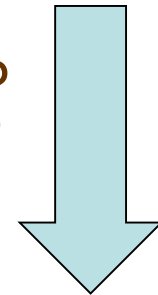
手入力



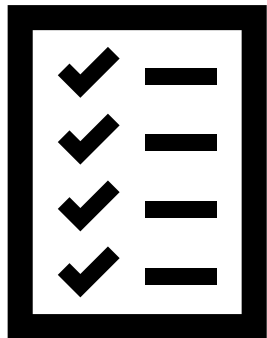
2. JST(科学技術振興機構)の 研究者データベース

▶researchmap

APIによる
自動連携

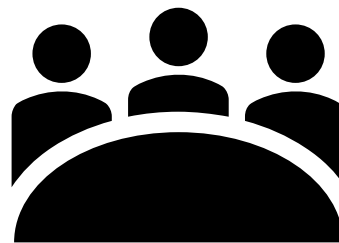
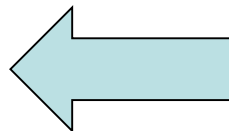


CLOVER
Collected Literature in Organized and Valuable Electronic Repository



5. CLOVER (機関リポジトリ)

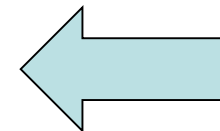
手入力



4. (株)アグレックス

- ・許諾取得
- ・論文入手
- ・掲載作業

CSV出力



3. 教員総覧サーバ



教員総覧サーバは、メディアフュージョン社の
「MF教員業績管理システム ライトパック」
を使用しています。

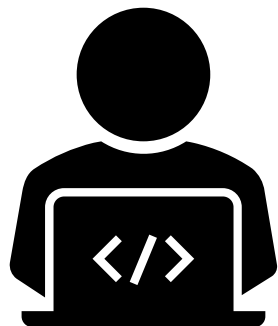
学外へ教員業績の
公開を行うWebページです。



酪農学園大学教員総覧: <http://souran.rakuno.ac.jp/search/index.html>

参照: <https://www.mediafusion.co.jp/light/>

1. 大学教員



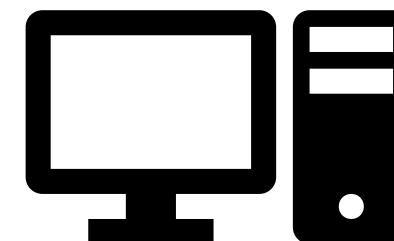
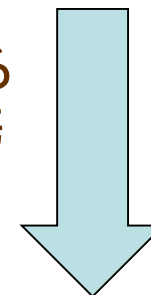
手入力



2. JST(科学技術振興機構)の 研究者データベース

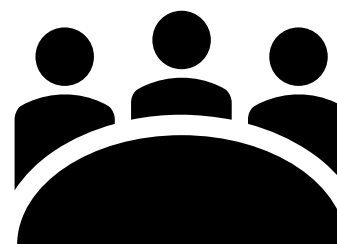
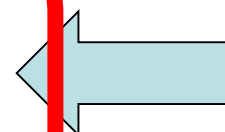
▶researchmap

APIによる
自動連携



3. 教員総覧サーバ

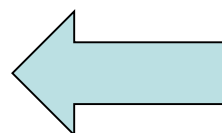
CSV出力



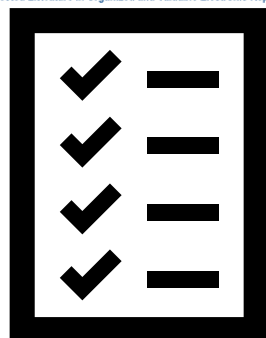
4. (株)アグレックス

- ・許諾取得
- ・論文入手
- ・掲載作業

手入力



CLOVER
Collected Literature in Organized and Valuable Electronic Repository



5. CLOVER (機関リポジトリ)

教員総覧から図書館職員がCSVデータ(論文・MISC)を出力します。

このCSVデータを(株)アグレックス札幌事業所 へ送付し、
リポジトリ掲載許諾取得・掲載論文入手・CLOVER の登録を
依頼しています。

CSVデータに基づき、前年分について
総当りで出版社・学会へ許諾取得の依頼をかけ、
許諾を得られて論文入手ができたものを全て掲載しています。

(株)アグレックス: <https://www.agrex.co.jp/>

これらのやり方の組み合わせには、以下の特徴があります

1. 原則、前年の教員の業績は**全て CLOVER に掲載を試みる**

→ 許諾取得できないもの、論文入手できないものを除く

2. **費用負担が最低限に近い**

→ 教員総覧のサーバ・システム導入運営費、
(株) アグレックスへの委託費、JAIRO Cloud利用料

3. **手間があまりかからない**

→ リポジトリ転載の条件確認、許諾取得の交渉、
エンバーゴの管理、教員総覧サーバのメンテナンスは
学外の会社へ依頼している

論文数・掲載件数など（専任教員 約180名）

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	(件) 平均
全体件数 (重複なども含む)	450	575	588	597	691	436	556.2
登録 (メタデータ・PDF)	104	75	190	105	151	225	141.7
メタデータのみ登録 (許諾不可・返信無)	258	418	401	307	239	433	342.7
PDFのみ登録 (返信無がOKに)	4	3	26	2	0	2	6.2

※ 全体件数と登録などの件数合計が一致しないのは、
共著重複・前年分の作業・エンバーゴ・連絡先不明・教員退職などの要因による

※ 過去6年でPDF付きで登録したのは25%ほどで、残り75%は掲載許諾を得られず
ただし、学位論文・紀要論文は上記数値に含んでいない

このやり方が向いている（と思う）大学について

1. 理系で地方の大学

- 理系だと英語論文の割合が相対的に多いと考える
例えば、北海道ならヒグマ、エゾシカ、タンチョウなど
その地域でしか研究できない材料があるのではないかな？

2. 図書館の職員数が多くない大学

- 外部DB・外部委託・自動化に頼らざるを得ず、
結果的に職員の業務負担を考えなくてよくなった

3. 規模が大きい大学

- 独自のシステム開発を行う予算を捻出できなかったもので
既存の外部データベースや委託会社を組み合わせた

ありがとうございました。

グリーンOAが、将来さらに身近になるように願っております。

ご参考になれば幸いです。



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY

酪農学園大学